手術を行う際に注意すべき薬剤一覧

2024年11月1日 改訂

手術前に中止が必要な薬剤一覧			
分類	一般名	代表的な商品名	休薬日数（※）
抗血小板薬 （抗血小板作用のある薬）	アスピリン	バイアスピリン、バファリン タケルダ配合錠、キャブピリン配合錠	7日
	アルプロスタジル	パルクス、アリプロスト	1日
	イコサペント酸エチル	エパデールS	7日
	イフェンプロジル酒石酸塩	セロクラール	1日
	イブジラスト	ケタス	3日
	オザグレルナトリウム	オザグレル	2日
	オメガ-３脂肪酸エチル	ロトリガ粒状カプセル	7日
	クロピドグレル硫酸塩	プラビックス、コンプラビン配合錠	14日
	サルポグレラート塩酸塩	アンプラーグ	2日
	ジピリダモール	ペルサンチン	2日
	ジラゼプ塩酸塩	コメリアン	3日
	シロスタゾール	プレタール	4日
	セレキシパグ	ウプトラビ	1日
	チクロピジン塩酸塩	パナルジン	10日
	チカグレロル	ブリリンタ	5日
	トリメタジジン	バスタレルF	2日
	トラピジル	ロコルナール	4日
	ニセルゴリン	サアミオン	1日
	プラスグレル塩酸塩	エフィエント	14日
	ベラプロストナトリウム	プロサイリン、ドルナー ベラサスLA、ケアロードLA	1日
	リマプロストアルファデクス	オパルモン、プロレナール	1日
抗凝固薬	アピキサバン	エリキュース	2日 （低リスク時は1日でも可）
	エドキサバントシル酸塩	リクシアナ	1日
	ダビガトラン	プラザキサ	eGFR≧50：2日 50>eGFR≧30：4日
	ヘパリンナトリウム	ヘパリン	硫酸プロタミンで 術前に中和する
	リバーロキサバン	イグザレルト	1日
	ワルファリンカリウム	ワーファリン	5日 （ビタミンKで拮抗可能）
血栓溶解薬	アルテプラーゼ	グルトパ	処置前の投与を中止
	ウロキナーゼ	ウロナーゼ	
	モンテプラーゼ	クリアクター	
ビグアナイド	メトホルミン塩酸塩	メトホルミン、イニシンク配合錠 エクメット配合錠、メタクト配合錠 メトアナ配合錠	手術前後2日（計5日）
	ブホルミン塩酸塩	ジベトス	
SGLT2 阻害薬	イプラグリフロジン	スーグラ、スージャヌ配合錠	3日
	ダパグリフロジン	フォシーガ	
	ルセオグリフロジン	ルセフィ	
	トホグリフロジン	アプルウエイ、デベルザ	
	カナグリフロジン	カナグル、カナリア配合錠	
	エンパグリフロジン	ジャディアンス、トラディアンス配合錠	
エチニルエストラジオール 含有薬 （経口避妊薬・ 女性ホルモン 関連薬）	レボノルゲストレル エチニルエストラジオール	アンジュ、トリキュラー、ラベルフィーユ	4週間
	ノルゲストレル エチニルエストラジオール	プラノバール	
	ドロスピレノン エチニルエストラジオール	ヤーズ	
	ノルエチステロン エチニルエストラジオール	オーソ、シンフェーズ、ルナベル フリウェル	
	デソゲストレル エチニルエストラジオール	マーベロン、ファボワール	
卵胞ホルモン製剤	結合型エストロゲン	プレマリン	4週間
SERM	ラロキシフェン	エビスタ	3日
	バゼドキシフェン	ビビアント	1日
飲酒量低減薬	ナルメフェン	セリンクロ	オピオイド使用の際は休薬 7日
乳児血管腫治療薬	プロプラノロール	ヘマンジオルシロップ	48時間
薬用ニンジン原末(漢方製剤の成分として含まれるニンジンは対象外)、ハーブ、サプリメント、市販薬など			7日

（※）血栓症リスクが高い場合はこの限りではありません。臨床的に判断してください。

緑内障の禁忌薬（眼科コンサルトし開放隅角なら投与可）
アトロピン硫酸塩、ベンゾジアゼピン系薬、抗ヒスタミン薬、リスモダン、シグマート、ニトロール、ミリスロールなど

引用：「循環器疾患における抗凝固・抗血小板療法に関するガイドライン2009年改訂版」、「心房細動（薬物）ガイドライン2013年改訂版」、「脳卒中治療ガイドライン2009、2015年改訂版」、「手術医療の実践ガイドライン」、「添付文書」、「インタビューフォーム」、「SGLT2阻害薬の適正使用に関するRecommendation」、「和漢医薬学雑誌」、「Medical and Pharmaceutical Society fo WAKAN-YAKU」、「非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドライン」

作成：薬剤科